

I 令和3年度一般会計の決算状況

1 決算規模及び決算収支

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、感染拡大防止と社会経済活動の両立に向けて、緊急に予算措置が必要な経費をはじめとした行政需要に対応するため、13回の補正予算を編成することで、当初予算715億2000万円(対前年度比+4.2%)に補正額119億9723万円を追加し、令和2年度からの繰越予算28億9895万6千円を含めた最終予算額を864億1618万6千円(対前年度比△4.0%)としました。

決算額は、歳入846億547万8千円(対前年度比△3.4%)、歳出819億4622万円(対前年度比△4.0%)となり、歳入歳出差引額(形式収支)は、26億5925万8千円で、この形式収支から繰越明許費等に係る翌年度へ繰り越すべき財源3億9028万7千円を控除した実質収支(純剰余金)は、22億6897万1千円となりました。

第1表 一般会計決算収支の状況

(単位:千円)

区 分		令和3年度 a	令和2年度 b	比 較	
				a-b	a/b×100
歳 入 総 額	A	84,605,478	87,580,877	△ 2,975,399	96.6%
歳 出 総 額	B	81,946,220	85,354,948	△ 3,408,728	96.0%
歳入歳出差引額 (A-B)	C	2,659,258	2,225,929	433,329	119.5%
翌年度へ繰り越すべき財源	D	390,287	680,323	△ 290,036	57.4%
実 質 収 支 (C-D)	E	2,268,971	1,545,606	723,365	146.8%